

## 基幹品目 きゅうり

### 1 生産状況（農林水産統計）

	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R3 /H29	目標 (R5)
栽培面積(ha)	89	89	80	74	75	84.3%	90
生産量(t)	1,900	2,000	2,610	2,590	2,730	143.7%	2,000
産出額(億円)	11	7	7	9	7	63.6%	

### 2 現状

- [生産面] 県中北部を中心に夏秋きゅうりが主に露地で生産され、複合経営が多い。日射制御型拍動自動かん水装置等の省力技術が導入されている。
- [販売面] 共同選果場と予冷库が整備され、安定した品質のきゅうりが県内市場を中心に出荷されている。
- [担い手] 高齢化で離農する農家が増えているものの、産地では担い手の確保に努め、生産体制が維持されている。

### 3 主要産地の面積（R3(2021)年）

久米南町（12ha）、真庭市（10ha）、岡山市（7ha）

### 4 振興方針

- ・担い手確保による産地の維持・拡大
- ・多収、耐病性品種の導入による9月以降の出荷量の増加
- ・日射制御型拍動自動かん水装置やハウス等の生産施設の整備

